

## 日本遺伝看護学会誌 投稿論文チェックリスト ver.2

### 筆頭著者氏名(自署)

\*氏名は必ず自署で記載してください。

\*全ての項を確認のうえ、マークを記入し、PDF化してメール添付で提出してください。

投稿する前に、以下の項目に沿って原稿を点検確認してください。項目に従っていない場合は、投稿原稿を受領しないことがあります。

- 第一著者は本学会の会員である。
- 論文の内容は遺伝看護と関連があり、他の出版物に投稿されていない(重複投稿は固く禁ずる)。
- 本文中に、具体的な倫理的配慮の内容や研究倫理審査結果が記載されている。
- 原稿は15ページ以内である(本文、図表を含む。表紙、抄録、文献リストは含まない)。
- 和文投稿ではA4版横書きで1ページ35字×28行である。
- 英文投稿ではA4版横書きで1ページあたり30行(約350words)、適切な行間をあけてある。フォントはTimes New Roman、12ポイントを使用し、全体の文字数は5,000words程度である。
- 文字は、日本語:全角、英数字:半角とし、新かなづかいである。
- 表紙上部に希望する原稿の種類が朱書きされている。
- 表紙の上半分に和文、下半分に英文で、表題・著者名・所属機関名が記され、その下に、著者の中でコンタクトできる人の所属機関住所・メールアドレス・電話番号が記されている。
- 本文および文献リストの掲載ページには、ページ番号と行番号(各ページ振り直し)が付されている。
- 原著、研究報告、総説の場合には、600~800字前後の和文抄録、その下に3~5つの和文および英文のキーワードが付されている。
- 原著の場合には、別ページに300~500wordsの英文抄録が付されている(原著以外で英文抄録の掲載を希望する場合も、この要領で添付のこと)。
- 英文抄録は和文抄録に記されている内容と同一である。
- 英文抄録を掲載する場合は、英文校正(native check)を受けている。
- 投稿論文は、概ね投稿規程5.-7)にそった体裁に準じている。
- 誤字・脱字、助詞の誤りなどを含め、文章表現上の問題がない。
- 本文中の人名のスペルミス、文献記載の不備等の誤りはない。
- 図表は、本文の欄外に挿入箇所がわかるように示されている。
- 図には番号とタイトルおよび必要な説明文が図の下に付されている。表には番号とタイトルが表の上に、説明文が必要な場合は表の下に付されている。
- 図表は刷り上がりの希望サイズで作成され、各1点を原稿1ページに掲載し、規定の原稿枚数(15ページ)に収まっており、論文末に掲載順にまとめて付されている。
- 文献の表記は、投稿規程の5.-9)および、Publication Manual of the American Psychological Association (7th edition)に則り、正確に記載されている。
- 投稿論文(表紙・抄録・本文・引用文献・図表)は、1つの電子ファイル(PDF)にまとめられている。
- 電子ファイル(PDF)には、パスワードが設定されている。
- 利益相反(COI)状態が本文の末尾(文献リストの前)に明記されている。
- 利益相反(COI)申告書は、記載内容に不備がなく提出準備ができています。
- 著作権譲渡同意書は、すべての著者の自署署名が記載されている。

(2024年3月28日改訂)